

## 岐阜県博物館協議会の概要

岐阜県博物館協議会は、博物館法及び岐阜県博物館条例に基づいて設置されている機関で、岐阜県博物館長の諮問に応じるとともに、館長に対して意見を述べる機関です。岐阜県博物館協議会の委員の任期は2年間で、令和2年9月24日から令和4年9月23日までです。

### 岐阜県博物館協議会委員名簿

(令和3年12月1日現在)

氏名	役職名等
江原 由佳	岐阜県PTA連合会母親委員
小川 鈇子	前岐阜県博物館友の会副会長
春日井 恵子	大垣市立静里小学校校長
亀谷 みゆき	朝日大学経営学部教授
桐山 圭司	岐阜新聞社常務取締役
清水 博孝	公募委員
河井 洋子	中部学院大学・中部学院大学短期大学部附属 桐が丘幼稚園長
杉山 博文	岐阜女子大学理事長
鈴木 薫	NHK岐阜放送局長
須山 知香	岐阜大学教育学部准教授
古川 秀昭	前岐阜県美術館長
山田 伝夫	中日新聞岐阜支社長

(五十音順・敬称略)

### 令和3年度岐阜県博物館協議会開催概要

- ◇開催日時 令和3年12月3日(金) 午後2時30分～午後4時
- ◇開催場所 岐阜県博物館 講堂
- ◇会議内容

#### ○次第

- (1) 岐阜県博物館の現状と実績について、
- (2) 議題：博物館とDX（デジタルトランスフォーメーション）
- (3) その他(報告事項)：令和4年度の特別展・企画展計画について

#### ○主な意見

- ・DXの導入について、リアルを体験するための呼び水として推進することは正しい流れ。博物館として、正しい情報を出せばオリジナル、リアリティーのある、本物を知りたいと思わせることもできる。
- ・DXの活用が進んでいる学校団体の取り込みをさらに進めるとともに、DXの活用が苦手な高齢者などへの配慮は今後も続けてほしい。
- ・博物館の評価について、数のみでとらえるのではなく、質的な価値づけやいろいろな意味での「アクセス」を大切にしてほしい。
- ・博物館は単に収蔵庫ではなく、情報発信の宝庫。博物館の活動の中で、将来研究者になろうとする志を持てる意欲チャンスを掘り起こしてほしい。